

日本原子力学会 核燃料部会
第 50 回全体会議 議事録

日時 : 2023 年 3 月 14 日 (火) 12:05~12:35

場所 : 2023 年春の年会 F 会場

出席 : 約 30 名

会議冒頭、加藤部会長から開催の挨拶を実施した。次に、会議資料を用いて庶務幹事から活動報告および今後の活動計画を説明するとともに、部会長、副部会長の選任等について審議を実施した。また、部会賞（奨励賞）、部会賞（2022 秋の大会 学会講演賞）の表彰式を行った。

1. 活動報告

次の通り報告があり、特に質問や意見はなかった。

(1) 全体会議

- ・ 2023 年 3 月 14 日(火) 12:05~
2023 年春の年会 F 会場

(2) 運営小委員会

- ・ 2022 年度 第 1 回 2022 年 4 月 27 日(水) オンライン会議 (webex)
- ・ 2022 年度 第 2 回 2022 年 7 月 21 日(木) オンライン会議 (webex)
- ・ 2022 年度 第 3 回 2022 年 11 月 11 日(金) オンライン会議 (webex)
- ・ 2022 年度 第 4 回 2023 年 2 月 27 日(月) オンライン会議 (webex)

(3) 企画小委員会

- ・ 2022 年度 第 1 回 2022 年 4 月 20 日(水) オンライン会議 (webex)
- ・ 2022 年度 第 2 回 2022 年 7 月 14 日(水) オンライン会議 (webex)
- ・ 2022 年度 第 3 回 2022 年 10 月 12 日(水) オンライン会議 (webex)
- ・ 2022 年度 第 4 回 2023 年 2 月 22 日(水) オンライン会議 (webex)

(4) 夏期セミナー

- ・ 日時 : 2022 年 8 月 23 日 (火)
- ・ 場所 : オンライン開催
- ・ 参加者 : 62 名

(5) 原子力学会 年会・大会企画セッション

- a. 2022 年秋の大会企画セッション 部会セッション (標準委員会共催)
炉心燃料の安全高度化に向けた原子力学会での体系的活動について (炉心燃料分科会活動報告)

- (1) 標準委員会挨拶
- (2) 炉心燃料の安全確保・向上に向けた体系的な活動
- (3) 炉心燃料の安全設計に関する技術レポート
- (4) 事故耐性燃料 (ATF) の実用化に向けたワーキンググループ活動

- (5) 商用先行照射 (LUA) の導入に向けたワーキンググループ活動
- (6) 総合討論

b. 2023 年春の年会企画セッション 部会セッション (計算科学技術部会と合同)

日時: 2023 年 3 月 14 日 13:00~14:30

講演内容: 核燃料開発におけるシミュレーション技術の活用【討論編】座長: 佐藤勇 (東京都市大)

(1) 公開燃料コード FEMAXI-8 における軽水炉燃料挙動モデル整備の現状と課題【レビュー】

宇田川豊 (JAEA)

(2) 高速炉 MOX 燃料挙動のシミュレーション解析技術開発【レビュー】

加藤正人 (JAEA)

(3) 構造材料を対象とした分子シミュレーションの現状と課題【レビュー】

沖田泰良 (東大)

(4) 計算科学を用いた核燃料物性研究【レビュー】

中村博樹 (JAEA)

(6) 国際会議・セミナー

- ・ 国際会議「NuMat2022」(2022 年 10 月 24~28 日、ベルギー、ヘント市)

(7) 第 11 回部会賞 (奨励賞) の選考

- ・ 受賞者は、以下のとおり

Li Bo (東京大学)

「Cr 被覆型 Zry4 事故耐性燃料の合成技術開発並びに界面安定性に関する研究」

(8) 部会賞 (2022 春の年会 学会講演賞) の選考

- ・ 受賞者は、以下のとおり

① 増子 元海 (東京都市大学)

➤ 「FP の有効利用に関する研究 (3) 模擬合金に対する水素吸蔵評価法の検討」

② 小宮山 大輔 (三菱原子燃料)

➤ 「PWR における冷却材喪失事故 (LOCA) 後の燃料耐震評価に係る検討 フルサイズ燃料グリッド向け LOCA 模擬高温酸化装置の製作」

(9) 部会賞 (2022 秋の大会 学会講演賞) の選考

- ・ 受賞者は、以下のとおり

① 岡田 裕史 (三菱原子燃料)

➤ 「早期実用化に向けた PWR 向け事故耐性燃料被覆管(コーティング被覆管)の開発(2) 高温酸化及び腐食挙動」

② 柴崎 京介 (MHI 原子力研究開発)

➤ 「添加物入り窒化ウラン燃料の水蒸気反応試験」

2. 令和4年度収支見通しおよび令和5年度予算（報告）

令和4年度は、夏期セミナーがweb開催になったこと、年度当初予算内での執行見通しであること、令和5年度は、夏期セミナーが現地開催を予定していること、予算規模は令和4年度並みで計上していること等を報告した。

3. 部会長等の選任（審議）

部会長、副部会長の選任について、次の通り承認した。また、佐藤新部会長、尾形副部会長、逢坂新副部会長より、就任の挨拶を実施した。

(1) 部会長の選任

- 加藤 正人（日本原子力研究開発機構）【退任】
- 佐藤 勇（東京都市大学）【新任】

(2) 副部会長の選任

- 尾形 孝成（電力中央研究所）【再任】
- 佐藤 勇（東京都市大学）⇒逢坂 正彦（日本原子力研究開発機構）【新任】

(3) 運営小委員の選任・退任

- 川西 智弘（日本原子力研究開発機構）【退任】
- ⇒森本 恭一（日本原子力研究開発機構）【新任】

4. 2023年度業務担当（報告）

以下に示すとおり報告し、特に質問や意見はなかった。

| 担当 | | 2023年度担当者 |
|------------------|---------|------------------------------------|
| 広報 部会報 | | [京都大学] 黒崎委員 [四国電力] 川本委員 |
| 国際活動 | | [日本原子力研究開発機構] 逢坂副部会長 |
| 国内企画(横断活動、年会時企画) | | [九州大学] 橋爪委員、[MHI 原子力研究開発] 樽松委員 |
| 庶務幹事(財務含む) | | [電源開発]大谷委員、[日本原子力発電]長嶺委員(10月交代) |
| 夏期セミナー幹事 | | [東京都市大学] 佐藤部会長、[原子燃料工業] 片山委員 |
| 部会代表 | 部会等運営委員 | [電力中央研究所] 尾形副部会長 |
| | 代議員 | [東京都市大学] 佐藤部会長 [電力中央研究所] 尾形副部会長 |
| 企画小委員会委員長 | | [日本原子力研究開発機構] 逢坂副部会長 |

5. 今後の活動予定（報告）

(1) 部会報：第58-2号（2023年5月末～6月上旬頃発行予定）

(2) 夏期セミナー：第33回核燃料夏期セミナー

- 日時：2023年8月28日(月),29日(火)（調整中）
- 場所：水戸周辺（調整中）

(3) 国際会議・セミナー：国際会議 TopFuel2023(2023年7月18～21日、中国)

(4) 運営小委員会：2023年度第一回運営小委員会（2023年5月18日）

(5) 全体会議：2024年春の年会時（2024年3月26日（火）～28日（木） 近畿
大学東大阪キャンパス）

その他（報告）

部会員数 329名（2023年2月28日現在）

以上